

荻窪高校から

令和5年7月2日

都立荻窪高校副校長 延味 道都

日頃お世話になっている近隣の皆様に荻窪高校の部活動の取り組みを紹介いたします。

荻窪高校は三部制のため、朝の8時35分から夜の20時50分まで、12時間の授業を行っています。

部活動は、16時から1時間、給食の前の時間が全員が集まることのできる時間帯として設定されています。しかし、運動部は練習時間が少ないので土曜日や日曜日に学校にきて練習をしています。また荻窪高校は定時制に分類されているため、全国大会も定時制通信制の全国大会となります。

バドミントン部は、6月4日(日)に行われた春季大会に3年生1名が参加しました。東京都ベスト8をかけた1回戦は目黒日大高生徒に20-18と後1点取られたら負けまで追い込まれましたが見事逆転勝利。2回戦に勝てばベスト4に入り全国大会出場が決まるところでしたが、町田高生徒にセットカウント1-2で敗退。5-8位の順位決定戦にまわり、苦戦しながらも2勝1敗で6位入賞。見事全国大会メンバーに選ばれました。全国大会は、8月16日(水)~18日(金)、小田原アリーナで開催されます。



卓球部は、団体戦で東京都大会準優勝を果たし、全国大会への出場を決めました。また個人戦では部長を務める生徒がベスト4に入り、個人戦でも全国大会に出場することになりました。8月8日から、駒沢オリンピック公屋内球技場で開催されますので、是非とも応援をお願いいたします。(学業をおろそかにすることなく、文武両道を目指している部活動です。)

他にも各部に限られた時間の中で熱心に活動しています。応援よろしく申し上げます。



荻窪高校では、総合支援部が中心となってゴーヤやナス、トマトなどを育てています。子ども食堂で使っていただくこともあります。また、本校の植栽は決して豊かとは言えませんが、生徒や近隣の皆様に季節の移り変わりを感じていただけでしょう。正門脇のアジサイは、梅雨の季節の中で大輪の飾り花を咲かせています。その左側にあるサンショの木ではアゲハの幼虫が育っています。梅雨が明け、夏の空にアゲハが舞え



ば、荻高生まれの蝶かもしれません。



荻窪高校は、7月3日(月)から7月6日(木)まで期末テストとなります。本校の日本語の学習には、荻窪高校近隣の20名ほどの方々にボランティアとしてご協力いただいています。また荻窪高校は、「校内別室指導推進事業」・「Scientific Inquiry Program(SIP)拠点校事業」・「『特別支援教室及び通級による指導に関する研究』研究協力校」などに指定されています。